

せいかつじょうほう 生活情報



盛岡国際交流協会

〒020-8530 盛岡市内丸12-2 TEL: 019-626-7524 FAX: 019-622-6211 E-mail: info@mira-morioka.com

とうほく まつ 東北の祭り

盛岡の夏の風物詩と言えば、あなたは何を思い浮かべますか？盛岡を代表する祭りである盛岡さんさ踊りを連想する人も多いのではないのでしょうか。藩政時代（1603～1868年）から踊り受け継がれてきたさんさ踊りは、盛岡の夏を盛り上げる一大イベントで、毎年100万人を超える人々が訪れます。

東北地方には、そんなさんさ踊りを含む6つの代表的な祭りがあります。その6つが一堂に会する「東北絆まつり」が今年も盛岡で開催されることとなりました。また、8月には東北地方各地でそれぞれの祭りが開催されます。

■ 東北絆まつりとは？

2011年3月に発生した東日本大震災の犠牲者への鎮魂と被災地の早期復興を願う祭りとして2011年から2016年まで東北6県の県庁所在地で順次開催された「東北六魂祭」。その後継イベントとして、震災からの復興に向かう姿を国内外にアピールしようと2017年から始まったのが「東北絆まつり」です。通常それぞれの地域でしか見ることのできない各地の祭りを一度に楽しむことができます。

■ 東北絆まつり2018盛岡概要

日時 2018年6月2日（土）10:00～19:00、6月3日（日）10:00～17:00

会場 パレード会場：中央通り（盛岡市役所前出発） イベント会場：盛岡城跡公園、盛岡歴史文化館ほか

主催 東北絆まつり実行委員会

問い合わせ 東北絆まつりコールセンター 019-601-2444（平日10:00～17:00）

■ 東北6大祭り

もり 盛岡さんさ踊り

藩政時代、現在の盛岡に現れて悪事を働いていた羅刹という鬼を三ツ石神社の神様が退治したとき、鬼の退散を喜んだ人々が「さんさ さんさ」といって踊ったのがさんさ踊りの始まりだと言われています。祭りは毎年8月1日～4日に開催され、太鼓や笛、踊り手が息の合った演奏と踊りを披露し



ます。2014年6月、参加者3,437人で同時演奏したさんさ太鼓は「和太鼓の同時演奏記録」の世界記録を打ち立てました。

あ お 青森ねぶた祭り

青森ねぶた祭は毎年8月2日～7日に開催され、制作者が約3カ月かけて作り上げた針金と和紙でできた巨大な灯籠の一種である「ねぶた」が、ハネトと呼ばれる踊り手と共に街を練り歩きます。1つのねぶたの大きさは最大で幅9m、奥行き7m、高さ5mにもなります。七夕祭りの灯籠流しが由来と言われるねぶた祭は、数百年をかけて今や日本を代表する祭りの一つとなり、国内外でその迫力あるねぶたを披露しています。



せん 仙台七夕まつり

仙台で「たなばたさん」と呼ばれ親しまれてきた仙台七夕まつりは、約400年の歴史をもつと言われています。毎年8月6日～8日に行われる祭りの間、小さいものから3～4mを超える大きいものまで何千個もの七夕飾りが仙台市内の至る所に飾られ、街中がカラフルに彩られます。七夕飾りには7つの種類があり、その1つ1つに学問の上達や無病息災などの願いが込められています。



あ き 秋田竿燈まつり

秋田竿燈まつりは、厄除け、五穀豊穡などを願う行事として長い歴史を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定されています。竿燈とは、米俵型の提灯を下げ稲穂に見立てたもので、1番大きなものには46個の提灯が吊るされ、その高さは12m、重さは50kgにのぼります。毎年8月3日～6日に行われる祭りでは、たわわに実った稲穂のように大きくなった竿燈を、絶妙なバランスで操る迫力ある演技が最大の魅力です。



や ま 山形花笠まつり

山形花笠まつりは、1963年に行われた「蔵王夏まつり」の中のイベントの1つであった「花笠音頭パレード」が、1965年から独立して行われるようになって始まりました。毎年8月5日～7日に行われる祭りでは、花飾りで装飾された花笠を手にした踊り手が、山形県の名所名物を歌い込んだ「花笠音頭」に合わせて一糸乱れぬ踊りを披露します。この花笠踊りは山形県内で行われる様々な他の行事でも踊られています。



福島わらじまつり

1970年から始まった福島わらじまつりは、毎年2月に福島市の信夫三山に日本一の大きさを誇る大わらじを奉納する「暁まいり」に由来して始まりました。毎年8月上旬に行われる祭りでは、2月に奉納されたものと対になるもう一つの大わらじが奉納され、市民の健脚と商売繁盛を祈ります。大わらじの大きさは実に長さ12m、幅1.4mにのびます。



地域によって歴史も由来もしきたりも異なる祭りは、日本の夏を満喫するには欠かせない一つの文化と言えるでしょう。祭りと一緒にその地域の歴史や風習を学んでみるのも面白いかもしれません。夏には是非各地の祭りに足を運んでみてください。

画像提供：盛岡さんさ踊り実行委員会、青森観光コンベンション協会、仙台七夕まつり協賛会、秋田市竿燈まつり実行委員会、山形県花笠協議会、福島わらじまつり実行委員会、福島県観光復興推進委員会